

1948年
(昭和23年)

History of とまこまい

1948(昭和23)年に市制を施行し苦小牧市が誕生
人口3万3千131人、6千606世帯で誕生した苦小牧市。当時の市街地の街並みの約3分の1は王子製紙の社宅で、「紙のまち」として発展への歩みがスタートしました。

市制施行パレード



1799(寛政11)年、勇払に会所が置かれたところから、苦小牧市の歴史がスタートしました。今では道内有数の産業拠点都市として成長を遂げた苦小牧市ですが、荒地に挑み、広大な勇払原野の開拓に汗を流した先人の労苦の上に、今日の苦小牧があることを忘れてはなりません。これから苦小牧市をどんなまちにしていきたいか、歴史をひもときながら、10年、20年後の姿を一緒に思い描いてみませんか。

平成30年4月1日

苦小牧市は市制施行 70周年を迎えました!!

昭和23年4月1日の市制施行から、今年で70年目となります。記念すべき市制施行70周年のスタートを飾る今月号では、市民の皆さんに改めて苦小牧市の歴史やプロフィールをご紹介します。



政策推進課
☎(32)6039



改めましてこんにちは

とまこまいのおさらい

皆さんは自分が住んでいるこの苦小牧市についてどれくらい知っていますか？知ってるように知らない苦小牧の基本情報をまとめてみました。この機会にぜひ覚えてください。



▼そもそも「とまこまい」とはどういう意味？

「トマコマイ」の語源はアイヌ語です。苦小牧川が流れる一帯は、かつて、アイヌ語の河川名から「マコマイ」と呼ばれていました。また、沼のあった旧樽前山神社付近一帯は、アイヌ語で沼を意味する「ト」の字をつけて、「ト・マコマイ」と呼ばれており、これが今日の苦小牧の元になったといわれています。

広報

とまこまい



2 クローズアップ
苦小牧市は市制施行70周年を迎えました!!

4 特集
市政方針

教育行政執行方針
平成30年度の予算
が決まりました

10 カルチャーガイド
おでかけガイド

12 健康ガイド
健康教室／健康相談／健康NEWS ほか

15 市からのお知らせ
福祉／暮らし／催し・講座／スポーツ／相談／募集

25 市政トピックス
4月から市役所の組織が変わります／ドック・検診を受けて健康管理